

与謝野町農業技術者会 報告書

日時：令和元年 6 月 25 日（火）

13：30～15：45

場所：加悦庁舎 2 階会議室

出席者：京都府丹後広域振興局 農林商工部 企画調整室 農業振興担当 1 名
丹後農業改良普及センター 産地づくり担当 1 名
京都農業協同組合 丹後広域営農センター 1 名
与謝野町 農業委員会事務局 1 名
農林課 4 名

1. 農業改善計画の更新認定について

- ・申請件数 1 件
- ・審査内容 疑義等なし
- ・結果 認定
- ・認定期間 令和元年 7 月 23 日～令和 6 年 7 月 22 日

2. 報告・協議事項等

○ 自然循環農業

◆委託白大豆について

- ・農家人数 19 名 (H30 年度 24 名)
- ・作付面積 1,245.70 a (H30 年度 1,615.29a)
- ・品 種 あやこがね (計画 489.19a)、サチユタカ (計画 756.51a)
- ・播 種 あやこがね 6/10～6/13 、サチユタカ 6/17～6/20
- ・播種前契約 前年度の契約相手を基本とする。
- ・青空教室 6 月 6 日 (木) 13：30～14：30 後野作業場 生産者 8 名
丹後農業改良普及センター、京都農業協同組合野田川支店生産課、農林課

◆京の豆っこ米栽培計画書のとりまとめ状況について (6/25 現在)

- ・作付面積 138.60ha (H30 年度 132.7ha)
- ・作付人数 101 名 (H30 年度 103 名)
- ・過去最大の作付面積となった。
- ・豆っこ肥料保管場所について (最大で約 550ton を保管)
 - ①昨年までの保管倉庫を継続して使用することが困難となり、一時的に石川地域の牧場跡を借りるべく関係者と調整を進めている。
 - ②整備財源について情報収集を行う。

○ 経営所得安定対策について

- ・令和元年度交付申請受付中 7/1 農政局提出締切
(昨年度申請実績 88 件)
- ・町設定の産地交付金の助成内容について、京都府及び近畿農政局と協議中。
- ・加工用米等は 7 月末まで申請期間が延長された。

○農業次世代人材投資事業（旧青年就農給付金事業）について

- ・国から府への予算の割り当てが76%しか無く、継続の方の分しか給付できない（交付決定されない）状況であり、今年度新規就農された方への給付金がゼロとなっており、追加割り当てはあるかないか全くわからない。
- ・町からは事業を所管する京都府に対して、強く改善を求める意見が出た。
- ・7月末に京都府主催で各市町向けの説明会を開催予定。
- ・情報収集に努める。

3. 関係機関からの報告事項

【振興局】

農業関係のフェア、相談会の情報提供

- ・食のマッチングフェア 7/30
- ・よろず相談会 7/8

【普及センター】

- ・若手農業者の近況について報告
- ・園芸ハウス台風対策マニュアルの情報共有

【JA】

- ・丹後米改良協会からの報告

2019 事業

特Aの奪還を目指し、大宮インター付近と各市町に幟を設置予定。

良食味米コンクールについて、今年から応募しやすく内容を変更した。

- ・たわわ朝霧（亀岡）10周年

平日でもお客さんが多く、11時頃には売り切れが出ている。

4. その他

農林課から報告

○ホップ・クラフトビール醸造事業

明石、山田地区でもホップの栽培が始まっており、1法人4個人が取り組んでいる。

ホップの摘み取り始まっている、摘み取り体験7/20、7/27にイベント開催予定。

○スマートグリーンビレッジ協議会

7/5 総会 e-かかし、S O F I Xについて、関係農家と意見交換を行う。

LORA 網をスクールバス位置情報に試用する。

○農泊事業（農水省の直採事業）の採択を地域協議会が受ける

ソフト：体験プログラム

ハード：山の家改修（ジビエ解体施設）

ちりめん街道空家改修

人材育成事業

次回の技術者会の開催について 7月26日（金） 13時30分～